

## 「海の出前授業」派遣レポート

- ・場所／派遣先：福知山市立日新中学校
- ・授業タイトル：気候と海の関係について
- ・講師名：京都大学大学院理学研究科 根田昌典 特定教授
- ・派遣年月日：2024年10月18日（金）

### 派遣者コメント

日新中学校2年生向けに「気候と海の関係について」の講義を行いました。2年生教科書の範囲「中2天気」の履修を受けて、発展的な内容についての講演を期待されたとのことでした。体育館で2年生179名を前にして、休憩をはさんで90分の講義を行いました。回転テーブルを用いた実験を含めて、前半は主にコリオリ力の直感的な理解とそれが海面に生じる凸凹や海流、高低気圧の周りの風分布に作用することについて説明し、後半はエルニーニョや日本周辺の気象現象といった比較的大きなスケールの現象に対して海がどのように関係しているのかについて説明を行いました。

中学2年生の履修範囲を大きく逸脱する内容でしたが、担当教諭が実施されたアンケートに書かれた感想を読んだ限りでは、実験を披露したり、回答を誘導するような質問をはさむことによって、長い講義時間内でも興味を維持してくれた様子でした。また、身近に感じる事のない海の変動現象が比較的好く知る気象現象に深くかかわっていることに驚きを感じてくれた様子でした。休憩時間に質問に来てくれる生徒も多く、知らなかったことに対する好奇心を持てるような教育がなされていることに感心しました。

担当教諭は元々海洋生物（魚類）について長く授業を持たれていたことから、海の出前授業事業に関心を持ってくださったそうです。学校の授業で行ったことに関連した発展的内容を通じて、生徒に多様な興味を促したいという意欲を持った教員の方は多いように感じられ、「海の出前授業」という事業がより広く認知されれば、このような講演依頼がより増えていくのではないかと思います。

最後になりますが、海の出前授業を依頼してくださった日新中学校の関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

